NEWSLETTER



August 2025

精神保健、社会的包摂、リカバリーをヨーロッパに広める
The クラブハウス・モデル



EUCOMS会員の皆様、関係者の皆様へ

夏の終わりを迎え、当ネットワークと欧州 およびさらに広範な地域における地域精神 保健分野の最新情報、協働活動、今後のイベントについてお知らせできることを嬉し く思います。

今号では、EUCOMSの正会員であるクラブハウス欧州を特集し、同団体が執筆した力強い記事をご紹介いたします。クラブハウス・モデルがいか社会的包摂

(inclusion)、リカバリー、スティグマ軽減への道筋となるかを明らかにした本記事は、欧州の精神保健の優先課題と合致し、大陸全体のコミュニティを変革しつつあります。

また、生涯にわたり精神保健支援活動に携わり、クラブハウス欧州の会長を務める Emily Adamberry Olivero MBEの感動的なストーリーと洞察もご紹介します。彼女の献身的な活動は今もなお、無数の人々に力を与え続けています。

また2025年11月に開催予定の「リール会議」の詳細と、9月のEUCOMSウェビナー「依存症」についてお伝えします。ルーマニアにおける依存症と向き合う人々への包括的な支援事例をご紹介します。

Topics

Clubhouse Europe joins EUCOMS – spotlight on recovery and inclusion

Meet Emily Adamberry Olivero MBE – a lifetime of mental health advocacy

Save the Date: September Webinar on addiction and complex support in Romania

Explore the upcoming Public Mental Health Congress in Lille – in partnership with EUCOMS EUCOMSネットワークは、精神保健分野の主要なアドボケートと交流するユニークな機会を提供します。私たちは、欧州全域における包摂(inclusion)、地域を基盤にしたケア、リカバリー志向の実践を推進するパートナーとして、クラブハウス・インターナショナルの一部であるクラブハウス欧州を紹介できることを大変嬉しく思います。クラブハウス欧州の中心的な価値観は欧州連合(EU)の精神保健重点分野と密接に合致しており、私たちの型はさまざまな場面において、精神保健への偏見を減らし、社会的包括(social inclusion)を促進する大きな可能性を示しています。

The Clubhouse Model

社会的包摂とリカバリーへの道

クラブハウス・モデルは、リカバリー志 向の実践を支援し、参加者が互いにリカ バリーの旅路において対等なパートナー として尊重される環境を醸成します。

このアプローチは症状管理を超え、個人が自身の強みを再発見し、回復力を築き、新たな生活スキルを育むことを促します。主体性とエンパワーメントを促進することで、クラブハウス・モデルはメンバーの自尊心、総合的な幸福感、長期的なリカバリーのアウトカムに強い影響を与えます。

Compatibility with EU Policy Frameworks

on Mental Health

EUの政策枠組みとの合致

欧州連合(EU)は、地域に根差した精神保健ケア、社会的包摂、スティグマを軽減する 戦略の重要性をますます強調しています。クラブハウス欧州はこうしたEUの政策優先事 項に沿い、サポーティブな社会構造の中で包摂、個人の成長、積極的な参加を重視する 地域を基盤にしたケアの事例を提供しています。

クラブハウス・モデルは、メンバーを活動の中心に位置づけ、責任の共有に焦点を当てることで、精神保健上の課題を抱える人々がしばしば経験する孤立感に対抗します。さらに、クラブハウス欧州は仕事、教育、個人的な人間関係に重点を置くことで、社会への再統合を促進し、精神保健上の問題を抱える個人が頻繁に直面する障壁や偏見を取り除きます。

クラブハウス・モデルを通じて

スティグマと社会的疎外を減らす

精神保健に関するスティグマと社会的排除は、欧州全域で依然として根強い課題であり、当事者が支援を求めることを妨げています。

クラブハウス・モデルは、病気や制限に焦点を当てるのではなく、個人の強みや可能性を受け入れるコミュニティを提供することで、積極的にスティグマに対抗します。 クラブハウス欧州は自身がコミュニティの一員であることを自覚できるように育み、 すべてのメンバーが尊重され、個々人のゴールに向けて支援される場です。

社会的交流の促進、個人が何かを達成する機会の創出、意識の啓発を通じて、ヨーロッパ各地のクラブハウス欧州は精神疾患を取り巻く固定観念を取り壊し、それを経験する人々の回復力と能力を実証しています。







Flexibility to Adapt 様々な文化への応用力

Across Cultural and National Contexts

クラブハウス・モデルの強みのひとつは、異なる国家や文化的背景に柔軟の応用できる点にあります。世界中の対象に立ち上げられており、この表が成功裏に立ち上げられて野しており、このないは中心的な理念を堅持しつるとが実証されています。この柔軟性を見が掲げるゴールに補完的役割を果たしています。すなわち社会的包摂を配ることができます。

医療制度、資源、精神保健への文化的アプローチが異なる国々においてもクラブハウス欧州はその中心的な使命を保ちつつも、現地の状況に合わせてきまった。都市部であれ小規模なコミュニティであれ、クラブハウス欧州は会員に対であれ、クラブハウス欧州は会員に対して文化的背景に即した方法で居心地の良い環境を提供しています。

インクルーシブな社会をヨーロッパで築くための土台作り

EUの精神保健への取り組みに沿い、クラブハウス欧州は規模に関して柔軟なコミュニティ中心のアプローチを提供し、欧州全域でより包摂的な社会の構築に大きく貢献しています。私たちのビジョンは仲間と前進することであり、精神保健課題を抱える個人が社会で繁栄し、貢献し、価値ある一員として社会で認められる平等な機会をコミュニティが意識して保証するように共に働きかけることです。

クラブハウス・モデルは単なる支援システムを超え、精神保健上の課題に思いやりと理解、そして共同責任をもって向き合う、今よりももっと包摂的な欧州の姿への道です。私たちはEUCOMSネットワークやその他のステークホルダーと連携し、多様性を受け入れ、レジリエンスを育て、あらゆる個人の内在する可能性を認める包摂的でサポーティブなコミュニティを創出するという使命を推進することを楽しみにしています。

EUCOMSメンバーの皆様には、クラブハウス欧州との連携、コラボレーションの模索、そして精神状態に関わらず誰もが社会において発言権と目的意識を持ち、居場所を見出せる未来の実現に向けた取り組みへの参加を呼びかけています。





Emily Adamberry Olivero Chair of ClubHouse Europe

精神保健分野のアドボカシーとしての生涯

Emily Adamberry Olivero MBEは60年以上にわたり、精神保健の世界に深く関わってきました。彼女の歩みは6歳の幼い頃に始まりました。当時16歳だった長兄が精神疾患を患い、Gibraltarの精神病院に入院しました。8人兄弟の6番目として、Emily自身も精神疾患の困難を身をもって経験しました——彼女と3人の兄は双極性障害と診断されました。

精神疾患への偏見は彼女の自尊心と成長に深刻な影響を与えましたが、同時に支援活動への情熱を燃え上がらせました。3人の兄弟が時代遅れの精神医療に耐える姿を目の当たりにし、全員が44歳、54歳、57歳という若さで悲劇的に早世したことが、変化をもたらす決意を固める原動力となりました。

エミリーは兄弟の介護者となり、精神医療の効果について貴重な知見を得ました。第一子出産後に自らも精神的な危機を経験した後、より良いケアを求める活動への自信を培いました。1992年、彼女は精神保健支援団体「The Group」に参加し、すぐに変革の原動力となりました。これが契機となり、1993年に心理支援グループが設立され、当時Gibraltarで唯一活動していた臨床心理士への無料アクセスを提供しました。 Emilyはこの慈善団体を20年間にわたり主宰し、自助と啓発のための安全なプラットフォームを創出してきました。

2009年、彼女の献身的な活動が認められ、チャールズ3世国王(当時チャールズ皇太子)より精神保健への卓越した貢献が評価され、MBE勲章を授与されました。同年、フロリダで開催された国際セミナーでクラブハウス・モデルに触発されたEmilyは、2011年にGibraltar クラブハウス欧州を設立しました。この重要な支援機関は、今もなおリカバリーの旅路にある人々の自立を支援し続けています。2022年にCEOを退任後も、理事会議長として積極的に関与を続けています。

Emilyはまた、2014年からクラブハウス欧州の理事を務め、2023年には議長に選出されるなど、欧州全域のクラブハウス欧州運動に貢献してきました。現在、このネットワークは欧州20カ国に90のクラブハウス欧州(世界35カ国で360のクラブハウス)を擁していますが、Emilyは欧州のクラブハウス欧州間の連携強化を目指しています。彼女のビジョンには、既存のクラブハウス欧州への強固な支援と新規クラブハウス欧州開発のための大規模な資金調達が含まれ、この変革的なモデルの力がさらに多くのコミュニティに届くことを確かとするものです。

Emilyは、活動と充実した私生活を両立させています。1歳と4歳の二人の孫と過ごすのが大好きで、公園を散策したり、空港で飛行機を観察したりしています。料理も得意で、サンデーローストやシチューなどの料理を作るのが得意です。夜は、ソリティアゲームに参加してリラックスし、忙しい一日の締めくくりにゆったりと過ごしています。

学校で一番好きな科目である数学は、今も彼女の人生哲学に影響を与え続けています。「問題に時間を費やす必要はありません。解決策だけを考えるのです。」 この考え方が、精神的な問題に直面する人々を支援し、希望と自信を見出せるよう手助けする上で彼女を導いてきました。

Emilyの揺るぎないメンタルヘルス支援への献身は、母国をはるかに越えて多くの人々にインスピレーションを与えています。彼女はクラブハウス・インターナショナルのワールドセミナーやヨーロッパ各地の会議に出席し、クラブハウス・モデルの変革をもたらすメッセージを広めています。彼女のビジョンは明確です。それは、精神疾患に苦しむすべての人が、クラブハウスが提供する敬意、希望、尊厳、そして機会にアクセスできるようにすることです。

Emilyと同じようにメンタルヘルスとクラブハウス•モデルに情熱を注いでいる方は、ぜひご連絡ください。 <u>Clubhouse.europe.chair@gmail.com</u>までご連絡ください。











依存症は 犯罪ではありません

ルーマニアにおける 依存症者への複合的な支援



お互いから学ぶ ウェビナーシリーズ 今すぐ登録:

https://bit.ly/AddictionIsNot Crime



オビディウ・アレクシンスキ博士 (医学博士、博士号)

ルーマニア東西精神医学橋渡し協会会長、国家依存症 医療認定プログラムコーディネーター、「ソコラ」精 神医学研究所上級精神科医、UMF Gr.T.Popalasi 講師



アンカ・ニコラ

法務省スチャヴァ保護観察所保護観察カウンセラー、 元スチャヴァ保護観察所部長、矯正プログラムのト レーナー兼ファシリテーター(ICPM、CSC カナダ)



ガブリエラ・ソフロニア・ジュカン

法務省スチャヴァ保護観察所保護観察カウンセラー、 心理学者、スーパービジョンにおける心理療法士、 CSC カナダプログラムによる矯正実施の専門家



ダイアナ・イオネアック

臨床心理士、心理療法士、ALIAT クリニック外来・居住サービスコーディネーター



マリーケ・ノールト 特別ゲスト

GGZ 北オランダ北(学ランダ)シニアピア専門家、依存症とうつ病のリカバリー支援の専門家、GGZ NHNリカバリーアカデミーのトレーナー兼ファシリテーター

プログラムのハイライ

オランダの経験者による 開会と閉会

精神科医のための依存症医 スキルトレーニング プログラム。 ルーマニアの医療における 初めての経験

10 代の若者の薬物使用防止を 改善するための創造性と革新。 本当に効果的なものは何か?

矯正プログラム
ICPM マルチターゲット
依存症の犯罪者に対して
特定のテクニックを使用す
る素晴らしい経験

治療後療法と依存症への 学際的治療アプローチ

24 September 2025 19:00 - 20:30 CET

Zoom Webinor

このウェビナーは、EUCOMSネットワークの「お互いから学ぶ」 シリーズの一部であり、NoAddict Clinic **Iași**、ALIAT Clinic Suceava、Psychiatric Hospital Siret とGGZ Noord-Holland-Noord(オランダ)との共同で開催されます。

ルーマニアでは、薬物使用は依然として犯罪とされ、強い偏見にさらされています。 こうした法的および文化的な障壁にもかかわらず、全国の専門家たちは、依存症の予 防、治療、そしてリカバリーに向けた革新的なアプローチを開拓しています。しかし、 その取り組みはしばしば人々の目に留まらず、社会的な認知度も低いままです。

ルーマニアにおける依存症ケアを、多分野にわたるチームと経験豊かな個人がどのように変革しているのか、刺激的な対話にご参加ください。このウェビナーでは、創造的な青少年予防法、保護観察・矯正サービスにおける新しい治療モデル、治療後のリカバリー支援、そして同国初の精神科医のための依存症医療国家資格プログラムについて取り上げます。

私たちは、保護観察、精神医学、心理学、および同業専門家を特集し、システム内部の変化に関する実際のストーリーを共有できることを誇りに思っています。

講演者:

- マリーケ・ノールト シニアピア専門家、GGZ Noord-Holland-Noord (オランダ): 開会と閉会のリフレクション
- オビディウ・アレクシンスキ博士(医学博士、博士号) ソコラ精神医学研究所上級精神科医:精神科医向けの依存症医療スキル研修プログラム。ルーマニアの医療では初めての試み
- アンカ・ニコラ(法務省保護観察官) 青少年の薬物使用防止対策の改善に向けた 創造性と革新。何が本当に効果的なのでしょうか?
- ガブリエラ・ソフロニア・ジュカン 保護観察カウンセラー兼心理士: 矯正プログラムICPMマルチターゲット 依存症者に対する特定のテクニックを用いた素晴らしい経験
- ダイアナ・イオネアック ALIAT Clinic Suceava の臨床心理士および心理療法士: 治療後療法と依存症への学際的治療アプローチ





リールで開催される公衆精神保健会議2025に参加しましょう

2025 年 11 月 5 日から 7 日までフランスのリールで開催される公衆精神保健会議に、 ヨーロッパ各地およびそれ以外の地域からメンタルヘルスの専門家、サービス 利用者、研究者、政策立案者、擁護者の方々をご招待いたします。

このイベントは、フランス公衆衛生協会(SFSP)とリールのWHOメンタルヘルス研究・研修協力センターがEUCOMSネットワークと提携して主催しています。

● 英語が堪能なヨーロッパの集まり

会議はフランスで開催されますが、英語を話す参加者も大歓迎です。

- 会議期間中は包括的な英語プログラムが提供されます
- EUCOMS主導のセッションはすべて英語で行われます
- 全体会議には英語への同時通訳が含まれます

同僚との交流、専門知識の共有、公衆精神保健における最先端のイノベーションの 学習など、参加目的が何であれ、ここは国際的な意見と多様な視点が交わる場となります。

● 参加する理由?

この会議では、数百人の参加者が集まり、以下の点に焦点を当てて、メンタルヘルスに対する集団レベルのアプローチを検討します。

- 地域を基盤にしたサービス
- リカバリー志向のケア
- 精神的健康の増進
- 利用者とケアラーの参画
- 政策革新と部門間連携

EUCOMS は、実体験とコミュニティのリーダーシップに基づいた包括的で統合されたメンタルヘルスシステムへの取り組みを反映し、いくつかのセッションやシンポジウムに貢献します。

- SFSP会議ポータルから今すぐ登録してください:
- https://www.congres.sfsp.fr/inscription/
 - ・標準的な公的登録料は540ユーロです。
 - EUCOMSメンバー全員には、190ユーロの特別割引料金が適用されます。 EUCOMSネットワークのメンバーでない場合は、この割引は適用されません。

EUCOMS にメンバーとして参加する方法の詳細については、お問い合わせください。

♥ 運動に参加しよう

公衆精神保健会議2025は単なるイベントではありません。ヨーロッパ全土における 包括的、個人中心、地域を基盤にしたメンタルヘルスケアの未来に向けた共同の一 歩です。

リールにお越しいただき、公衆精神保健の未来を形作る活動にご参加いただければ 幸いです。

詳細は https://www.congres.sfsp.fr/をご覧ください。



パートナーになりませんか?

できます!精神疾患に苦しむ方々へのサービスを提供または支援する個人や団体は、パートナーまたは協力者になることができます。 詳細と登録については、以下のリンクをクリックしてください。

<u>メールを購読するにはクリックしてください</u> ニュースレター

<u>クリックしてネットワークに参加しましょう</u>

ソーシャルメディアで私たちを見つけてください:



Our mailing address is: info@eucoms.net

Copyright © 2025 EUCOMS Network. All rights reserved.

11/11